

【総合的な学習の時間の目標は…】

「横断的・総合的な学習や探究的な学習を通して、自ら課題を見付け、自ら学び、自ら考え、主体的に判断し、よりよく問題を解決する資質や能力を育成するとともに、学び方やものの考え方を身に付け、問題の解決や探究活動に主体的、創造的、協同的に取り組む態度を育て、自己の生き方を考えることができるようにする。」ことです。

【5年生では、こんな力を育てます】

【地域学習】	【福祉】	【平和】
地域の「食」について調べたり、野菜の栽培を行ったりして、自分の課題を設定し追究する活動を通して、「食」と生命や健康との関わりについて考えます。	車椅子体験を通して運動機能障害についての理解を深めたり、福祉バザーの準備のお手伝いをしたりして、ボランティア活動の意義について考えます。	原爆に関する読み物を読んで平和について考え、学んだことを発信しようとする意欲や、実践していこうとする態度を育てます。

【本校の総合的な学習の時間は】

【地域学習】

安全で人にやさしい野菜づくりをしておられる方をゲストティーチャーとして招いたり、地域の農家を訪ねたりして、今まで気が付かなかった地域の「食」について考えていきます。自分の課題解決のために、調べる学習だけでなく、栽培、収穫、調理等の体験的な学習を通して子どもたちの興味や関心、探究心などを引き出していきます。

【福祉】

車椅子に乗っている人の生活の様子を見る、車いすに乗ったり押したりする、地域の福祉バザーで売る物品を集めるなどの活動を通して、ボランティア活動の意義について考えたり、今後自分たちにできる活動が何かを考えたりします。

【平和】

広島に原爆が落ちた時の様子を描いた物語を読み、平和の大切さや自分たちにできることについて考えたことを平和集会で発表します。

【評価について】	【おうちの方へのお願い】
総合的な学習の時間の評価は、文章記述で行います。 ○ 活動の様子 ○ 表現（まとめ方・発表） ○ 授業中の学習態度や発言 ○ ワークシートへの書き込み状況	児童が家庭や地域のことについてインタビューをすることがありますので、協力してあげてください。また、学校での授業の話聞き、子どもたちの活動によきアドバイスや称賛の声をかけてくださればと思います。

月	学習内容	学習のねらい
<p>口田の「食」から「生命」を見つめよう</p>		
4	<p>◎野菜の産地を調べよう ・社会科の「わたしたちの生活と食料生産」の学習と関連させ、チラシや段ボール箱を見て野菜の産地について調べる。 (外国産, 県外産, ひろしまそだち)</p>	<p>・毎日家庭や学校給食で食べている野菜の産地を調べることにより, 普段あまり意識することのない「食」に対して関心をもつ。</p>
5	<p>◎地域の野菜を調べよう ・地域(口田小学区)で野菜を作っている人がいないか, 口田でとれた野菜が出荷されていないかを調査する。 (インターネット, 聞き取り調査, スーパーに行くなど)</p>	<p>・収集した情報をもとにして, これからの学習に対する課題を設定し, 見通しを立てる。</p>
6	<p>◎農家を訪ねよう ・地域で野菜を作っておられる方の畑を見学したり話を聞いたりして, 野菜の育て方を学び, 小松菜栽培の計画を立てる。</p>	<p>・自分たちも野菜を育ててみたいという願いをもち, 実際に野菜を栽培するための計画を立てる。</p>
7	<p>◎平和について考えよう ・広島の前爆に関する資料を読んだり, 講師の話の聞いたりして, 原爆投下後の広島の様子について知る。</p> <p>◎小松菜料理のレシピを調べよう ・小松菜の栄養価や, よりおいしくより効果的に栄養を取るための方法について調べる。</p>	<p>・収集した情報をもとにして, 平和の尊さや自分たちにできることについて考える。</p> <p>・自分たちがせっかく育てたものをどうやって食べるのがよいかを考え, 栽培活動への意欲と目標をもつ。</p>
9	<p>◎小松菜を育てて食べよう ・講師を招いて小松菜の栽培方法を学び, 種から育てる。 ・社会科の「わたしたちの生活と食料生産」の学習と関連させ, 「食料自給率の問題」や「地産地消のよさ」について考える。</p>	<p>・野菜を育てることで, 命を育むことを体験的に学ぶ。 ・日本の農業や食についての現状を知り, 小松菜を自分たちの手で栽培することの意義を考える。</p>
10	<p>・小松菜を収穫し, 自分たちで考えた方法で調理して味わう。</p>	<p>・収穫の喜びを味わうとともに, 手作りのよさに気付く。</p>

11	◎冬休みに料理をしよう	
12	・冬休みに行く「料理のお手伝い」の計画を立てる。	・産地や値段、鮮度などを考えて賢く買い物をしたり、栄養のバランスを考えながら献立を立てたりする。
1	◎福祉について考えよう	
	・車椅子を使っている人の生活の様子を見たり、実際に車いすに乗る・押すなどの体験をしたりする。	・車椅子の使い方を体験し、障害がある人への理解やボランティア活動への認識を深める。
	・地域の福祉バザーで売るものを集めるための準備を行う。	・自分たちにもできるボランティア活動があることを知り、実践することでボランティアの意義について考える。
2	◎食について振り返ろう	
	・これまで学習してきたことを振り返り、食に対する自分の思いや願いなどを新聞にまとめる。	・これまで集めてきた情報を整理し、自分が伝えたいことに合わせて必要な情報を選び出してまとめる。
3	・まとめたものを使って意見交流会を開く。	・意見交流会を通して、「生命」や「食」についての考えを深める。